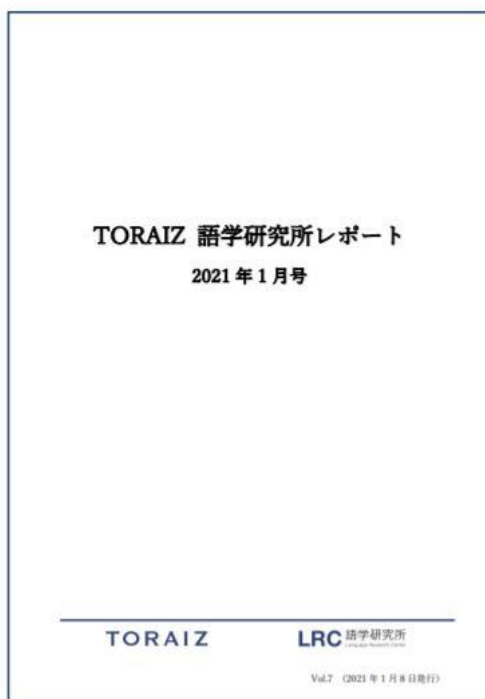


楽ではないから"本物の英語力"が身につく コーチング英会話「TORAIZ（トライズ）」が TORAIZ 語学研究所レポート 1 月号を発行

楽ではないから"本物の英語力"が身につくコーチング英会話「TORAIZ（トライズ）」（以下、TORAIZ）」を運営するトライオン株式会社は、TORAIZ 語学研究所レポート 1 月号を発行しました。

受講生・修了生を対象とする膨大かつ精緻なデータを基に、TORAIZ 語学研究所として月次での研究誌レポートを今年 7 月に創刊、学問的・科学的に正しい学び方と国際ビジネスの現場に生きる英語の使い方に関して、日本の英語学習者にとって本当に価値ある情報を毎月お届けしています。



<TORAIZ 語学研究所レポート 1 月号目次>

① 研究の扉

英語力を高めるには？コミュニケーションモデルから考える①

② 今月の 1 冊

「英語日記 BOY」荒井リオ氏著

③ フェローインタビュー

関西学院大学 門田修平教授「プラクティスの大切さ」

④ 英語学習 Q&A

途中までうまく理解できていても、聞き取れない単語が 1 つでもあると、その後まで一気にわからなくなってしまう。どうしたらいいのでしょうか？

⑤ 英語の履歴書

トヨタ自動車株式会社常勤監査役 加藤治彦氏のインタビュー④

⑥ 活動レポート

「特別通訳ワークショップ」の実施報告

⑦ 編集後記：所長より一言

新年の抱負

目次の通りですが、今月 11 月号も英語学習者にとって有意義でかつ興味深い記事内容となっていますので、以下のサイト URL にアクセスの上でぜひご一読下さい。

<TORAIZ 語学研究所レポート 1 月号> <https://toraiz.jp/material/202101-LRC-Report.pdf>

【TORAIZ（トライズ）について】

1,000 時間の学習により、日本人が最も苦手とする英語のスピーキング力を身に着けることができる“本物の英語力”を追求するコーチング英会話プログラム。受講生一人ひとりにカスタマイズされた目標設定、その実現のための自己学習プログラムの作成、日々の学習サポート、2 週間に一度の面談での進捗チェックを、専任のイングリッシュ・コンサルタントが担当。

さらに、自己学習をアウトプットする場として、豊かな経験を持つネイティブコーチとのオンライン・レッスンやグループ・レッスンを学びの場ではなくケーススタディとして実施。インプットとアウトプットのサイクルを作ることで、日本にいながらにして、実践的なビジネス英語を身に着けることができるサービスです。

学習モチベーションの維持のためにリアルな人とのコミュニケーションを重視していることもトライズの特徴で、開校以来、受講生満足度 97.9%（※1）、1 年間学習継続率 91.7%（※2）という実績を持ちます。

※1：当社お客様満足度調査（2020 年 10 月実施）

※2：累計受講生（受講開始 1 ヶ月以内での退会者除く）の内、受講開始から完了までに退会していない受講生の割合（2020 年 10 月当社調べ）

【トライオン株式会社について】

2006 年 12 月設立。「学ぶことを通じて人と組織の可能性を開く」を経営理念として創業より一貫して「教育」を軸にした事業を提供。インターネットを通じて時間や場所に捕われずに、多くの人々が様々な学習コンテンツに出会える場所を提供することを目的に、日本最大級の通信講座「脳内カレッジ」を運営。2015 年からは、ビジネスレベルで通用する英語を 1 年でマスターするコーチング英会話スクール「TORAIZ（トライズ）」を開始。

会社名 : トライオン株式会社
代表取締役社長 : 三木 雄信
所在地 : 〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル 5 階
URL : <https://tryon.co.jp/>
設立年月日 : 2006 年 12 月 20 日
資本金 : 1 億 6,250 万円
事業内容 : 英会話教室運営事業、デジタル教育事業

<本件の取材に関するお問い合わせ先>

トライオン株式会社 経営企画部

TEL : 03-6257-1834（平日 9:30-18:00） E-mail: press@tryon.co.jp